

バリアフリー ムーブメント

Vol.33

「いざ」じゃないとき知る知識！
「いざ」というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、
必要なことを先取りしよう！

「今回のテーマ」 身近なパッケージに バリアフリーの配慮！

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これらからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品を紹介していくのコーナー。

今回は、包装容器につけられた、バリアフリーの配慮を紹介する。
(森川 美和)

「開け口に工夫 至みそタイプみそ汁あさげ 徳用10食入」

「味はとすじ」の力強いキャッチフレーズでおなじみの(株)永谷園

1956年に「お茶づけ海苔」を発売してから、「松茸の味お吸いもの」「すし太郎」「麻婆春雨」と、常に私たちの身近にある「永谷園ブランド」。

テレビから流れる「イメージ」が、個性あふれるパッケージのデザインは、ある時は食欲をそそられ、ある時はなつかしくホッとした気持ちにさせてくれる。



(写真A)

(写真B)

■「生みそタイプみそ汁あさげ徳用10食入」
「生みそタイプみそ汁ゆづり徳用10食入」
「生みそタイプみそ汁ひるが徳用10食入」
「減塩みそ汁わかめ徳用10食入」
「減塩みそ汁ほうれんそう徳用10食入」
メーカー希望小売価格(税抜き)：各300円

裂くように軽く引く強さで、ハサミを使わなくても、弱い力でも簡単にきれいに開けることができた。

ストを用いて分かりやすく説明している。
「開封後の形状がくすねない」ように作りにしている。

株式会社永谷園 お客様相談室
〒105-8448 東京都港区西新橋2-36-1
電話0120-919-454(フリーコール)
受付時間：9時～17時(土・日・祝日を除く)
FAX：03-3432-3687
URL: <http://www.nagatanien.co.jp/>

るため、安定がよく保管がしやすい。
食を通じて豊かな社会作りを目指している永谷園は、消費者の健康にも配慮して、1998年に「減塩みそ汁」を発売。

汁はつれんそう徳用10食入にも、同様の配慮を加え発売した。永谷園マーケティング企画部の伊藤一史さんは、「この取り組みのきっかけは、あさげ徳用10食入を購入して下さったお客様から、あさげがみずからあけにくい」という一言からです。またはインスタントみ

そ汁のユーザーは高齢の方が多く、ほかに困っているお客様がたくさんいらっしゃると考え、誰もがわかりやすく使いやすいものにあげかけの改良に着手しました。それからは商品を一つひとつ見直し、お客様の視点で使いやすいデザインに改良を進めています。」と話した。

「トマトケチャップ」「みそタイプみそ汁」にわびげなご配慮

「自然を、おいしく、楽しくKAGOME」をモットーにしている(株)カゴメが創立されたのは、1999年今から100年以上も前のことだ。

「世界初のプラスチックチューブ入りケチャップを発売し、一気に市場が拡大した。プラスチックチューブが一般化したのは、ケチャップ以外の調味料や嗜好品でもチューブを採用し、目の不自由な人達にとって識別がつかないという不便さが生まれた。

スーパーなどの店頭で、お客様がトマトを好みや調理に合わせ選びやすいように、ラベルの面積を大きくし、普通サイズ(桃太郎より一回り小さい)の「ラウンド」には、サラッと調理でも、中玉(たまご型)の「プラム」には、旨みが増すように、小粒(丸型)の「ミディ」は、「ほぐし甘酸っぱさ」と特徴を分かりやすく表示したのだ。



(写真1)

が容器形状の似ているミニソー等との識別に困らないように配慮したものです。この他、商品名や商品に関する重要な情報を読みやすくする工夫(色や大きさ、位置等)には常に口頭から努めております。まだまだ充分な結果は残っておりませんが、今後積極的に取り組んでいきたいと考えております。」と話した。

- 「てくみトマト」：オープン価格
- 「トマトケチャップ」(点字入り) 500g
参考小売価格：315円

【商品のお問い合わせ】
カゴメ株式会社 お客様相談センター
0120-401-831(フリーコール)
【受付時間】 9:00～17:00
e-mail <http://www.kagome.co.jp/qa/index.html>
(メールでのお問い合わせは左記のフォームから)
URL: <http://www.kagome.co.jp/index.html>